

西脇市・多可町 定住自立圏構想の取組について

平成22年3月26日 定住自立圏構想推進セミナーin彦根

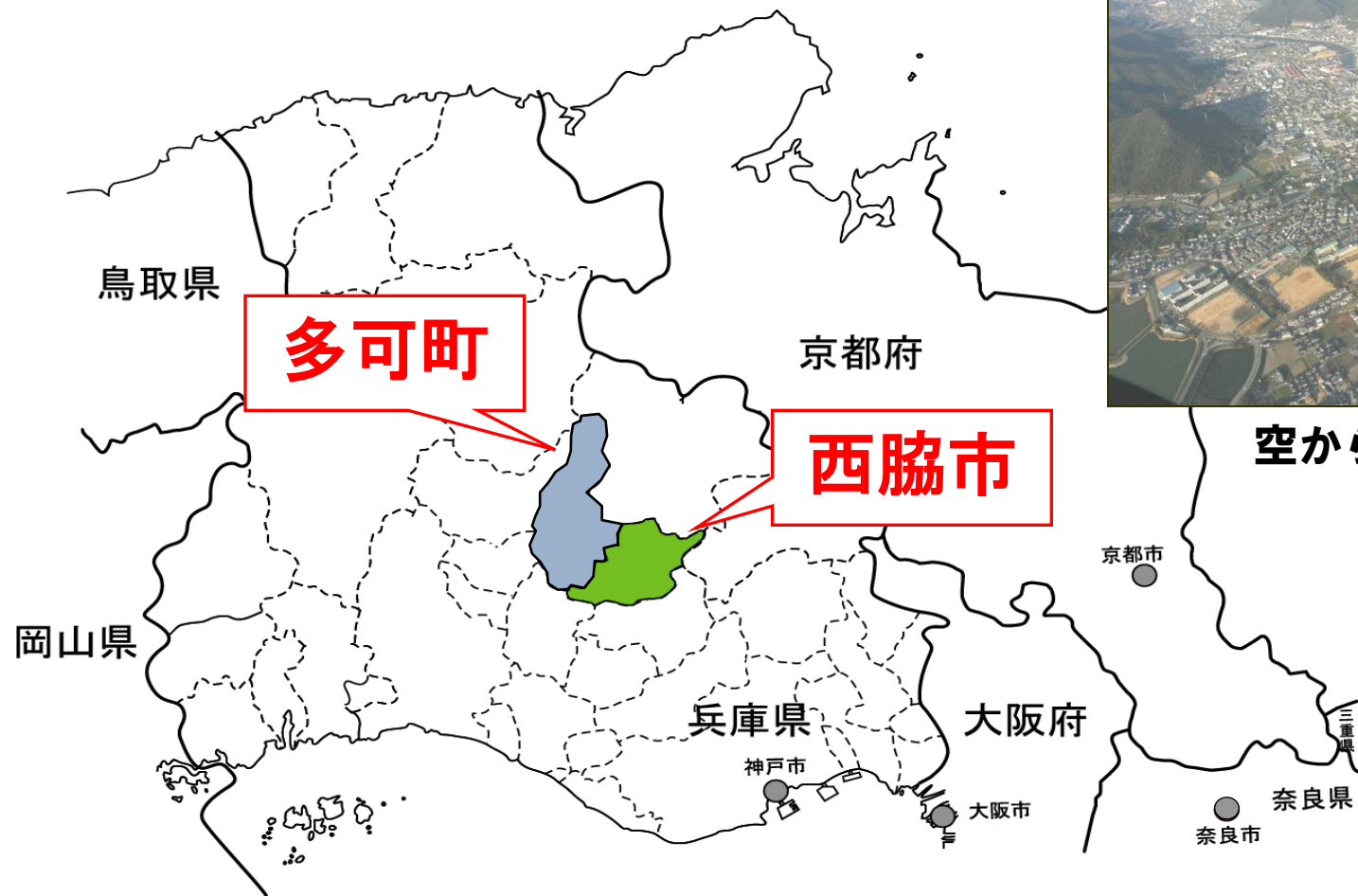


■ 事例報告の内容

1. 圏域の紹介
2. 取組の背景
3. これまでの経過
4. 連携想定項目
5. 推進体制
6. 今後の予定



1. 圏域の紹介 ～ ① 位置 ～



空から見た西脇市街地

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



1. 圏域の紹介 ～ ② まちの概要 ～

● 西脇市

- 日本列島の中心「日本のへそ」
- 駅伝のまち ～西脇工業高校～
- 播州織、播州釣針の産地



● 多可町

- 酒米「山田錦」発祥の地
- 「敬老の日」を提唱
- 手漉き和紙“杉原紙”



日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～

1. 圏域の紹介 ～ ③ 現況 ～

	人口 (人)	面積 (km ²)	高齢化率 (%)	財政力 指数 (H17～19)
西脇市	43,953	132.47	23.9	0.61
多可町	24,304	185.15	25.6	0.38
合 計	68,257	317.62	—	—

※人口・高齢化率は、H17国勢調査の数値

■ 多可町から西脇市への就業・通学率・・・23.6%

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



2. 取組の背景 ～ ① 市町合併 ～

旧多可郡

西脇市

黒田庄町

中 町

加美町

八千代町

西脇市

多可町

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



2. 取組の背景 ～ ② 圏域の課題 ～

I. 人口減少・少子高齢化の進行

- ・ H32年に圏域人口は約17%減、高齢化率34.1%
- ・ 厳しい財政運営 → 自治体ごとのフルセット型行政は困難

II. 安全・安心基盤の確保

- ・ ライフステージに応じて、安全・安心に暮らせる基盤
→ 健康・医療、移動手段の確保・充実 など

III. 経済基盤の強化

- ・ 生活の安定・ゆとりある暮らしができる基盤
→ 地産地消、圏域内で経済が循環する仕組みづくり など



2. 取組の背景 ～ ③ 取組理由 ～

● 歴史的つながり

- ・旧多可郡
- ・2つの合併の枠組み

● 圏域共通の課題

- ・社会潮流
- ・生活上の課題

事務の共同処理
(一部事務組合)

共通の住民活動

活用!

定住自立圏構想

地域の自立 + 国からの支援

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



3. これまでの経過 ～ ① 経緯 ～

平成20年秋～	定住自立圏構想の検討
平成21年2月～	隣接市町等との協議
平成21年6月	多可町と取組に合意
平成21年7月	先進地視察（赤穂市・上郡町）
平成21年9月～	連絡会議開始（以降定期開催）
平成21年12月	構想推進合同研修会
平成22年1月	中心市宣言
平成22年2月～	連携事項ヒアリング



3. これまでの経過 ～ ② 支援策 ～

民間投資促進交付金



圏域の2病院の事業
(医療機器の整備等)
が採択

きめ細かな臨時交付金

交付金額の上乗せ
(通常の2割増し)



日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



4. 連携想定項目 ～ ① 医療 ～

■ 圏域医療の拠点・市立西脇病院の全面改築 (H21)



診療科目: 18科
病床数: 320床
事業費: 約150億円

- 圏域北部の2次救急拠点（地域医療再生計画）
- 勤務医師の減少【H16・50人 → H21・39人】

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



4. 連携想定項目 ～ ① 医療 ～

質の高い医療の提供に向けた機能強化

⇒ 周産期母子医療センター・脳卒中センターの開設

病院・診療所との連携強化・ネットワーク化

⇒ 病院間での医師相互派遣・町診療所との連携



医師等の医療従事者の確保

病院内での休日急患センターの設置・運営



4. 連携想定項目 ～ ① 医療 ～

住民活動

住民が主体となった地域医療を守る活動の支援

- ⇒西脇小児医療を守る会 <http://www.kodomonomirai.com/>
- ⇒地元医師会との連携【プロジェクトN】
- ⇒地元商店会による勤務医・研修医の支援



4. 連携想定項目 ～ ② 公共交通 ～

コミュニティバス



多可町

両市町でそれぞれコミバスを運行
多可町コミバスは西脇市へ乗り入れ
⇒市立西脇病院・JR西脇市駅・高校など

西脇市

利便性向上のための運行改善
⇒共同でのダイヤ編成協議
⇒生活バス路線を含めた
再編・ネットワーク化

直行バス



病院・JR駅・高校など

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



4. 連携想定項目 ～ ③ 経済・環境 ～

地産地消の推進、特産品の開発・普及

- ⇒ 「日本のへそゴマ」の栽培・商品化
- ⇒ 直売所の設置・農作物の提供
(情報発信・販路拡大への取組)



地域資源を活用した環境・エネルギー政策の推進

- ⇒ 間伐材による木質バイオマス
エネルギーの利用促進
- ⇒ 圏域での温室効果ガス削減に
向けた太陽光発電の普及促進



4. 連携想定項目 ～ ④ その他 ～

I 生活機能の強化

文化・スポーツ施設の相互利用・広域的活用
播州織など地場産業の振興に向けた支援

II 結びつきやネットワークの強化

北はりま田園空間博物館構想の推進・交流促進
行政サービス(窓口・相談業務)の相互利用

III 圏域マネジメント能力の強化

構想の推進・連携の強化につながる人事交流

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～

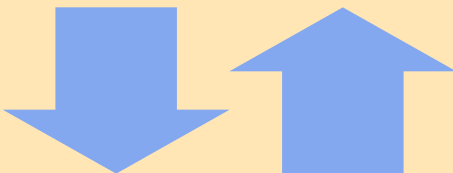


5. 推進体制

形成協定締結まで…

構想推進連絡会議（企画担当者会議）
合同研修会の実施・市町別庁内ヒアリング

進行管理



結果報告

分野別部会を設置・協議



協定締結後～ビジョン策定

圏域共生ビジョン懇談会を設置（民間代表など）

日本のへそ ～東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市～



6. 今後の予定



項目	平成22年												平成23年		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
議会日程			➡			➡			➡			➡			➡
中心市宣言	●	←	1月29日												
協定書 連携項目調整		➡							●	協定(案)作成・提案					
				部会設置・協議					●	形成協定締結					
共生ビジョン 取りまとめ			庁内ヒアリング						➡						●
						ビジョン懇談会設置									ビジョン策定

ご清聴ありがとうございました。

西脇市 定住自立圏構想

検索

西脇市ふるさと創造部企画政策課

西脇市HP <http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp>

日本のへそ ~東経135度・北緯35度が交差するまち 西脇市~

